

山の事故に注意しましょう！

埼玉県内には、魅力のある山が多く存在していますが、比較的アクセスが良い山でも毎年多数の遭難事故や滑落事故が発生しています。

警察庁の統計によると、令和4年の全国における山岳遭難事故の発生件数は、3,015件となっており、10年前と比較すると約1.5倍、5年前と比較しても約1.2倍と増加傾向にあり、埼玉県防災航空隊が対応する災害においても、山岳事故によるものが多数を占めています。

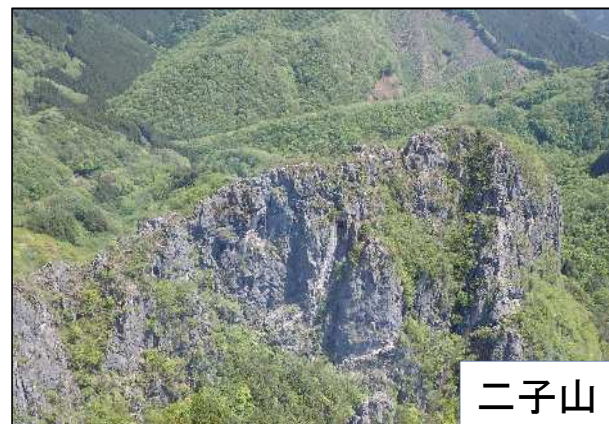
【統計資料：警察庁ホームページより】

登山は、それぞれの体力、知識や経験にあった的確な登山計画のもと、万全な装備で行うようにしましょう。

また、登山の前には登山届を提出し、登山中に視界が悪くなったり、体調を崩してしまったりした場合などは、無理をせず早めに登山を中止するように努めましょう。



甲武信ヶ岳



二子山

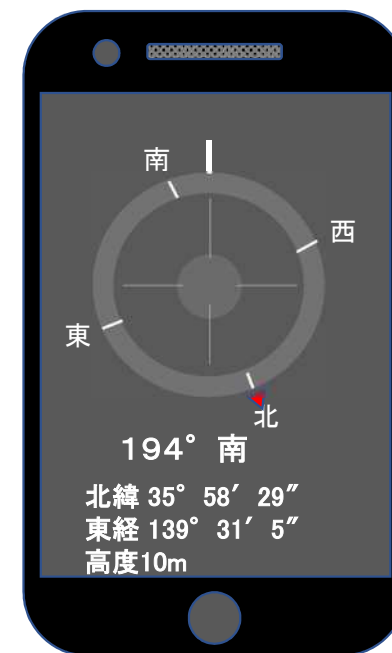
埼玉県防災航空隊からのお願い

自分の場所を確認できるようにしておきましょう。

建物や目標となるものがない山岳地では、道に迷ってしまった方を探したり、怪我をしている方のもとへ行ったりするときに山岳地図やGPSの位置情報(緯度・経度)を参考にしています。スマートフォンのアプリや時計、山岳地図などで自分の居る場所を確認できるようにしましょう。



搜索時の状況 【埼玉県内 災害】



スマートフォンによる
位置情報の確認(イメージ図)
【表示の位置情報は埼玉県防災航空センター】